

## 令和7年度 新任教員 FD・SD 研修 実施報告

### 1. 実施概要

□受講者数：令和7年度採用の新任教員：29名（未登録者3名を除く）

学内教職員（希望者のみ）：8名

□日 時：令和7年4月中旬～9月12日（金）まで

□プログラム名：全国私立大学FD連携フォーラム「実践FDプログラム」【オンデマンド】

□対象講義：「FD」区分の中から一講義以上、「SD」区分の中から一講義以上を受講

<推奨講義>

・他大学等の教育経験あり：「教授学習理論Ⅰ/Ⅱ」と「高等教育論Ⅳ」

・他大学等の教育経験なし：「授業設計論Ⅰ」と「高等教育論Ⅳ」

※学内教職員の希望者は、興味・関心のある講座のみを自由に受講

### 2. 講義別の受講者数

No	講義名	区分	テーマ	受講人数
1	高等教育論Ⅰ	SD	現代の高等教育	6名
2	高等教育論Ⅱ	SD	高等教育研究史	2名
3	高等教育論Ⅲ	SD	大学教育とFD教育	3名
4	高等教育論Ⅳ	SD	大学評価論	12名
5	高等教育論Ⅴ	SD	高等教育政策	0名
6	高等教育論Ⅵ	SD	初年次教育の動向	0名
7	教授学習理論Ⅰ/Ⅱ	FD	学生が主体的に学ぶための授業設計	16名
8	教育方法論Ⅵ	FD	情報活用基礎	2名
9	授業設計論Ⅰ	FD	大学の授業の設計	9名
10	教育評価論Ⅰ	FD	成績評価の意味と方法	2名
11	教育評価論Ⅱ	FD	目標準拠測定に基づく評価	3名
12	心理学Ⅰ	SD	青年期の心理	3名
13	心理学Ⅱ	SD	発達の原因と各段階の特性	3名
14	心理学Ⅲ	SD	臨床心理学の基礎と応用	2名
15	心理学Ⅳ	SD	発達障害のある学生の学びー自閉スペクトラム症を中心にー	5名
16	研究のアウトリーチ活動Ⅰ	SD	研究者にできる多様なアウトリーチ活動の紹介	9名

### 3. アンケート内容および結果 ※新任教員の回答のみをご紹介します

□実施方法：Google フォーム

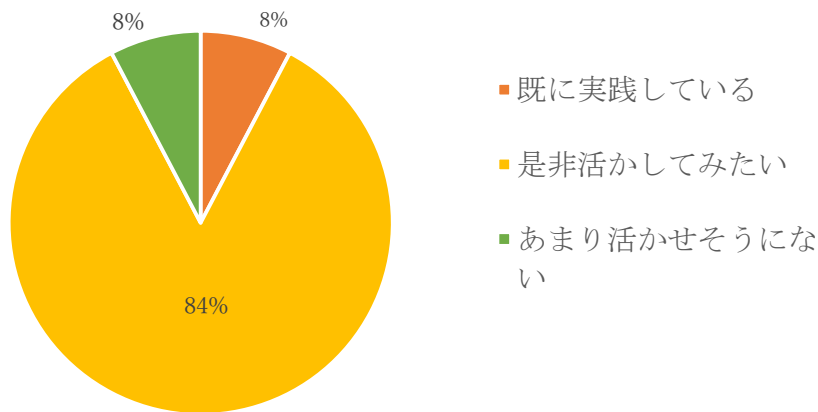
□回答率：92.8%

□アンケート結果

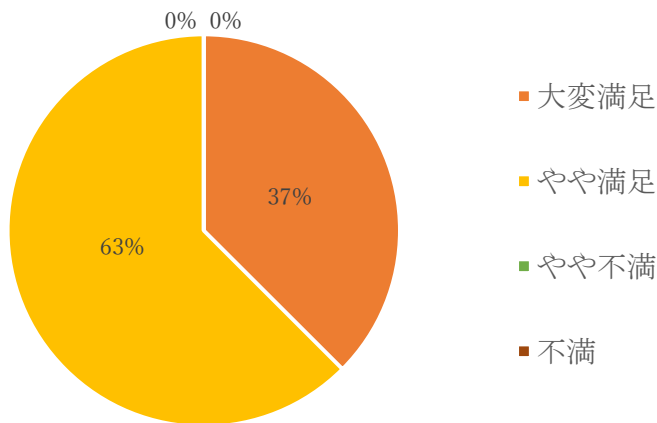
Q1：印象に残った講義を教えてください、Q2：その講義が印象に残った理由を教えてください。

講義名	理由
高等教育論Ⅳ	IRの推進や内部質保証のための取り組みが他大学も含め苦慮している点
	立命館大学は私の母校であり、学生として学んでいた経験に加えて、自分の母校が学びの質を保証するためにどのような取り組みをしていたのかということ、教員の目線から拝聴することができたことが感慨深かった。
教授学習理論Ⅰ/Ⅱ	授業の内容、難易度、到達目標をどのように設定するか毎年悩むが、学生の受講のモチベーションに関わることなので、その点を考慮したいと思った。
	自身の授業設計に採り入れるべき点が多く見つかったため。 動画では、授業設計の実際について、ガニエの9教授事象などの理論が紹介され、具体的に説明がなされた。自身の授業について、講座をもとに振り返り、今後の授業運営について改めて考えるきっかけとなったため。
授業設計論Ⅰ	DP、CP、APの意味合いについて今まで漠然としたイメージを抱いていたが今回の講座でしっかりと理解することができた。
	シラバスやルーブリックの作製のコツと学生への開示の有効性
教育評価論Ⅰ	これまでに立てた学習到達目標と成績評価について必ずしも連動できていなかったため。
心理学Ⅰ	青年期のパーソナリティや認知発達など特徴から見ると、普段接触している学生のことをよく理解できるようになり、そして対応の仕方にも工夫できるかと思うようになりました。
	心理学に興味があり、とても理解しやすい講義だったため。
心理学Ⅲ	学生への対応に悩むことは多い。これで対応策がわかったわけではないが、対応に関する一つの知見が得られたことは大きい。
研究のアウトリーチ活動Ⅰ	アウトリーチ活動の一つとしてボードゲームを作成して販売する事例には感銘を受けた。
	研究者が自分たちの研究内容や成果を、学術界の外の人々に分かりやすく伝えて活用してもらう意義がわかったから。
	研究のアウトリーチ活動の歴史、その工夫を感じられたため
	アウトリーチ活動自体イメージがなかったが具体的な話が多かったので。

Q3：新任教員 FD・SD 研修で学んだことを、学部や個人の教育活動に活かしたいと感じましたか。



Q4：新任教員 FD・SD 研修の満足度について教えてください。



Q5：新任教員 FD・SD 研修全体をより良くするための提案や意見があればご記入ください。

- ・立命館大学のコンテンツを利用しているが、本学でもこのようなコンテンツが増えたらよいですね。センターが忙しくなりますが。
- ・研修のご案内時にアンケートも送付していただきかったです。研修自体は案内をいただいた4月に受講していましたが、9月に受講講義名を覚えていることは難しいです。受講してすぐに答えられるようにしていただくと助かります。
- ・名城大学の授業アンケートで評価が高い教員の授業のやり方を聞くというのは良いと感じる。
- ・一般的な話は机上の空論感があって実際の現場との乖離を感じた。実際の話が多いと取り入れやすいと思う。
- ・実際の実践効果をデータとして取り入れる工夫
- ・ビデオより冊子の方が良いと思います。